

再び長野地域に大雨が降ったら・・・大丈夫？



逃げる?!

逃げない?!

令和元年 10月 12日～13日にかけて、台風 19号の影響で降り続いた雨により、千曲川が氾濫（はんらん）し、広い地域で浸水被害がありました。

皆さんの地区はどうでしたか？

今回は各家庭に配付されている「洪水ハザードマップ」の正確さが話題になりました。

「自分の家は大丈夫？危険？どっち…？」

まずは、確認しよう！



「洪水ハザードマップ」を見てみよう！



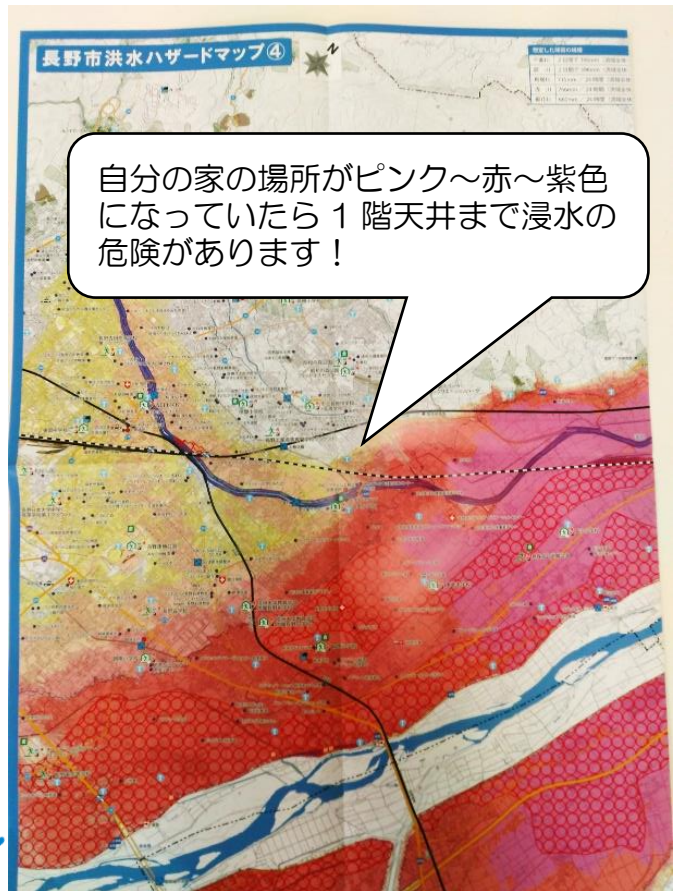
「長野市洪水ハザードマップ」を見て、自分の地域の危険度を知りましょう。また、避難経路を事前に確認しておきましょう。

※ハザードマップは該当地区の各家庭に1部ずつ配付されています。見当たらない場合はお近くの支所か市役所に聞いてください。

～自分の地域が載っているマップを手に入れよう！～

洪水ハザードマップ

家に置いてあるはず！探してみよう。避難グッズなども載っています。



自分の家の場所がピンク～赤～紫色になっていたら1階天井まで浸水の危険があります！

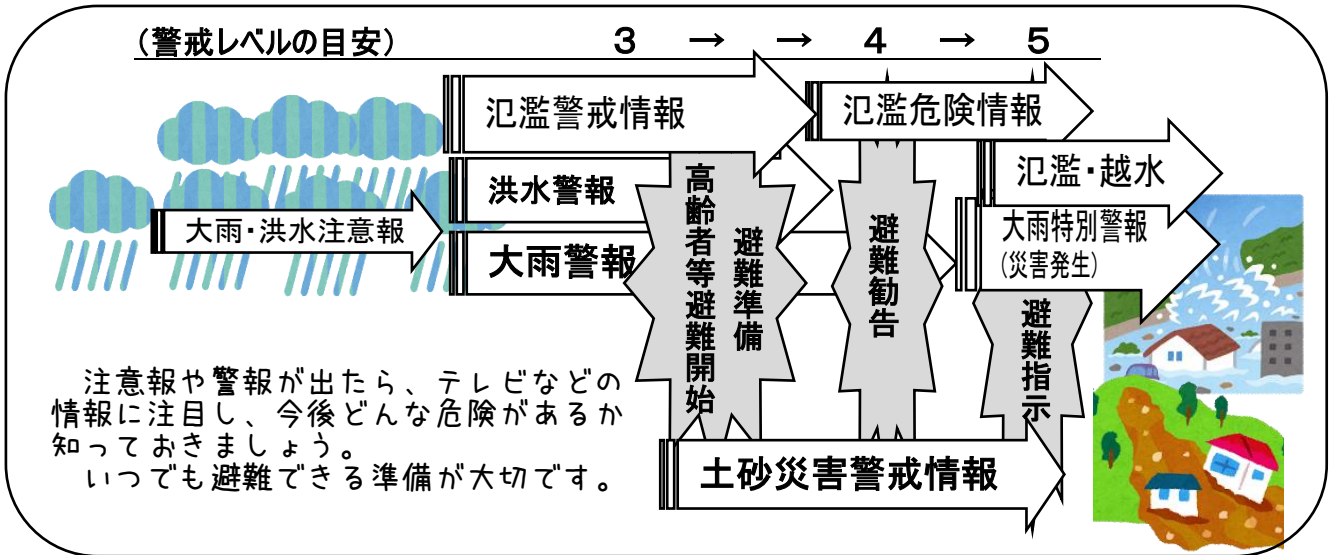
※このマップは大きな川だけが対象。近くの小さな川が氾濫（内水氾濫）する危険もあるので注意しましょう！



【重要!!】 避難のときは隣り近所との助け合いが大切！
ふだんから遠慮せずに声をかけ合いましょう。

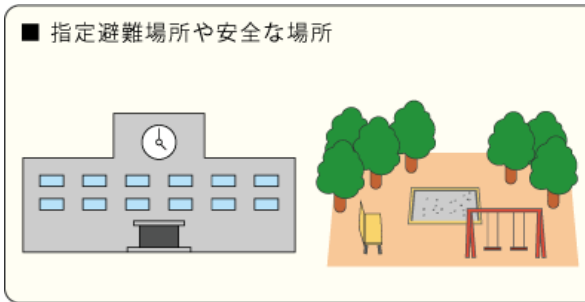
災害情報のイメージ

～デフネットなごの 防災情報～



～避難情報の意味は…？～

避難情報の種類とその意味		もし、あなたの地域が該当したら…？
避難準備・高齢者等避難開始	いつでも避難ができるよう準備しましょう。避難に時間がかかる人は避難を始めましょう。(高齢者、障害者、乳幼児など)	<p>👉 「ハザードマップ」で危険な場所に指定されていたら、避難情報に従ってください。</p> <p>避難所までの道のりが危険な場合(※)は、近くの頑丈な高い建物や自宅内の安全な場所で待機して！</p> <p>(※真夜中の大雨時や、水が腰まであるときなど)</p>
避難勧告	避難場所へ避難しましょう。	
避難指示	すぐに避難しましょう。避難中の人はずちに避難を完了しましょう。外が危険な場合は、自宅のより安全な場所に避難しましょう。	



【重要!!】 もしも避難所に行ったら、自分から「手話通訳者を呼んでほしい」と伝えてください!

長野市では、パソコンや携帯に防災情報をメール配信しています。誰でも登録できます。長野市ホームページ「**防災情報ポータル**」をご覧ください。

👉 携帯電話を持っていない聴覚障害者は、FAXで防災情報を受信することができます。※登録が必要です。希望者は障害福祉課へ!

FAX 224-5093

